

大東京信用組合 2018年度上半期 ディスクロージャー誌〈情報編〉

大信 Report 2018

大信の現状を知る編

2018年4月1日から
2018年9月30日まで

大信の現状についてはこちらから

地域の発展
お客さまの繁栄のために



「心・ふれあい」の精神を通じ、



トップメッセージ

皆さまには平素より大東京信用組合に格別なご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。

2018年上半期までの事業計画の進捗について

内閣府による9月の月例経済報告では、「景気は、緩やかに回復している。先行きについては、雇用・所得環境の改善が続くなかで、各種政策の効果もあって緩やかに回復していくことが期待される」としています。

一方海外では、米中間における貿易摩擦の激化や米国内におけるインフレ圧力による長期金利の上昇など、不安要因もあり今まで以上に慎重な目配りが必要となっております。

こうしたなか、当組合の業績は一般的には営業利益に近い性格である業務純益を始め、経常利益、当期純利益、いわゆる利益三部門において中間期の計画を上回る実績を確保することができました。

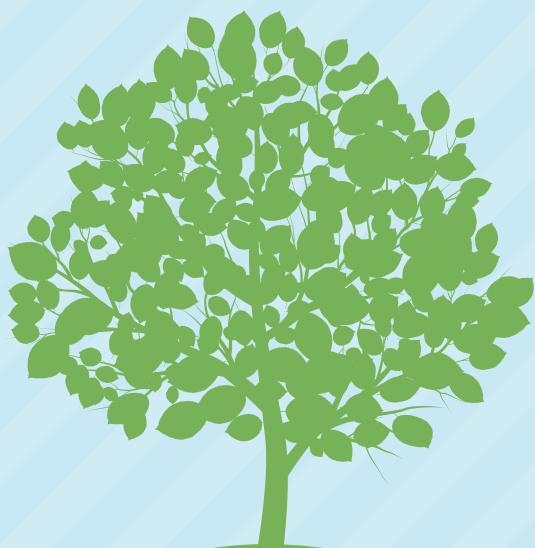
また、健全性を示します不良債権比率は前年に引き続き低い水準で推移し、自己資本比率は安定的に高い水準を堅持しております。

「新・第1次中期経営計画(Yプラン)」の進捗について

平成28年度にスタートさせた3ヵ年計画「新・第一次中期経営計画(Yプラン)」は、最終年度を迎え、計画達成のためにもこの半年間は重要な時期となりました。

この計画の柱は、「経営基盤の強化」と「人材の育成」であり、経営基盤の強化につきましては、地元の金融機関として最も信頼されるベストパートナーとしての信用組合を目指し役職員が一体となって行動することですが、皆さまの絶大なるご協力もあり、順調に進捗しております。

これからも協同組織金融機関としての信用・信頼を高め、これまでの資金供給といった金融サービスにとどまらず、地元の皆さまに満足してご利用いただける共通の価値を見出しながら、お客さまの幅広いニーズにお応えてまいります。



皆さまとの共通価値を求めて

今後に向けて

今後とも相互扶助の精神であります人と人との「心・ふれあい」を最も重要なことと位置づけ、役職員一同従前にもまして全力を尽くしてまいりますので、一層のご指導、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

平成30年11月

理事長 柳沢 祥二

経営理念

『大東京信用組合は、
地域に密着し地域社会に奉仕する。』

私たちは、組合員、お取引先の皆さまとの「心・ふれあい（ハート・トゥ・ハート）」の信頼関係を大切にしております。

また、中小企業金融の円滑化と地域経済の活性化に取組み、良質な金融サービスの提供と信用組合ならではの独自性の発揮に努め、ベストパートナー・バンク（身近で頼りになる大信）を目指し、地域社会とともに歩んでまいります。



CONTENTS 大信の現状を知る編

- P 1 トップメッセージ
- P 3 新・第1次中期経営計画
- P 4 平成30年9月期 業績概況
- P 6 財務諸表
- P 7 都内にひろがる大信のネットワーク



組合概要

名 称	大東京信用組合 (略称:大信)
所 在 地	東京都港区東新橋2-6-10
創 立	1952年(昭和27年)9月6日
理 事 長	柳沢 祥二
出 資 金	15,041百万円
組 合 員 数	103,538名
総 資 産	634,747百万円
預金積金残高	597,326百万円
貸出金残高	305,849百万円
自己資本の額	31,179百万円
自己資本比率	9.40%
店 舗 数	45店舗
職 員 数	617名(男性392名、女性225名)
営 業 地 区	東京都一円(離島を除く)
事 業 内 容	預金・融資・内国為替・ 外国為替(取次)・代理業務・ 国庫金収納・その他

(計数は平成30年9月末現在)

～最終年度に入った中期経営計画(Yプラン)～

大信の

「新・第1次中期経営計画」

(組合内名称:Yプラン)

～ベストパートナー・バンクになるための3カ年計画～

地域社会への
奉仕

大信の持続可能な
ビジネスモデルの確立

(身近で頼りになる大信)

将来に向け経営基盤と人材をつなぐ。

お客さまおよび職員と課題を共有する。

職員一人ひとりがやりがいをもって
働ける職場をつくる。

「新・第1次 中期経営計画」

(組合内名称:Yプラン)

Yプランとは?

やるべき事を、
やりがいと、
勇気をもって、
やり遂げる
ための計画です。

実施期間

平成28年4月1日

}

平成31年3月31日

計画のメインテーマ

「つなぐ・共有・やりがい」

2つの戦略

『経営基盤の強化』

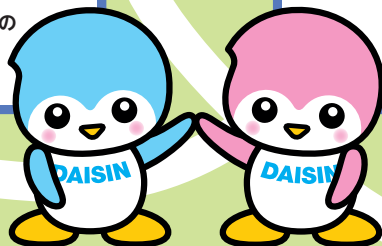
健全経営をモットーとして、持続可能なビジネスモデルと収益構造を確立し、将来に自信を持ってつなげる経営基盤を構築します。

- 取引基盤の再構築
- 収益力の強化
- ガバナンスおよびリスク管理態勢の強化
- 健全性の維持

『人材の育成』

大信の売りは、「人であり、心です。」お客さまとの対話、職員との対話を大切に、お客さまの真に役に立つ活動、地域およびお客さまのニーズに応えられる人材を育成します。

- 人間力の強化
- コンプライアンス
- 顧客志向



大信は中期経営計画の中で「新たな相互扶助」の実践に取り組みます

信用組合は相互扶助に基づく協同組織金融機関です。その特性と機能を発揮するために、今後大信は時代にあった「新たな相互扶助」を実践していきます。

- それは、
- ①お客さま(組合員)と大信
 - ②お客さま(組合員)とお客さま(組合員)
 - ③全国の信用組合等と大信
 - ④地域社会と大信など 様々なネットワーク作りです。

具体的には、ビジネスマッチングを通じたお取引先への販路拡大・売上向上や金融サービスの提供・充実、地方の信用組合との連携・協力、関係機関との連携による相互メリットの追求等、信用組合だから出来ることが必ずやあるはずです。

① 預金・貸出金の状況

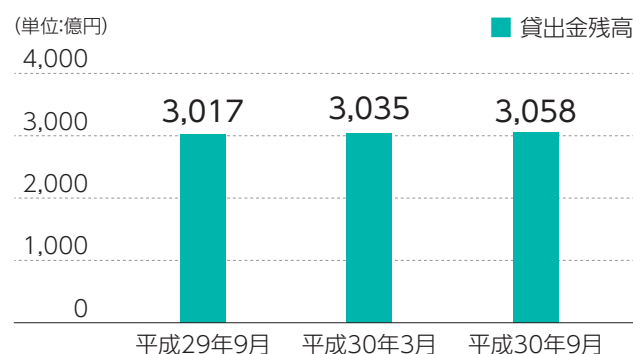
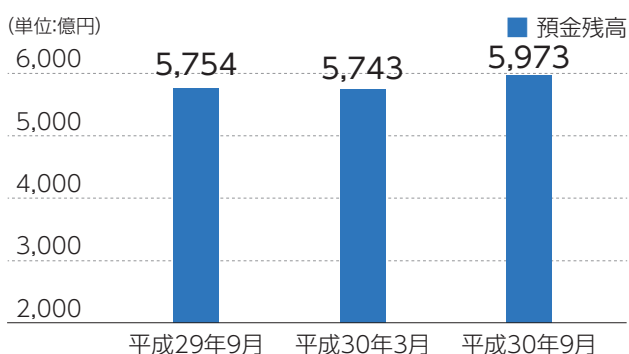
■ 預金残高・貸出金残高の推移

預金残高 **5,973**億円 貸出金残高 **3,058**億円

信用のバロメーターとも言うべき預金残高は、多くのお取引先の皆さまからご信頼をいただき、前年同期に対し218億円の増加となりました。

また、貸出金残高は、中小企業・個人事業者等への円滑な資金提供に取り組みました結果、前年同期に対し40億円の増加となりました。

今後もお取引先からのニーズに対して、安定的な資金供給に努めてまいります。

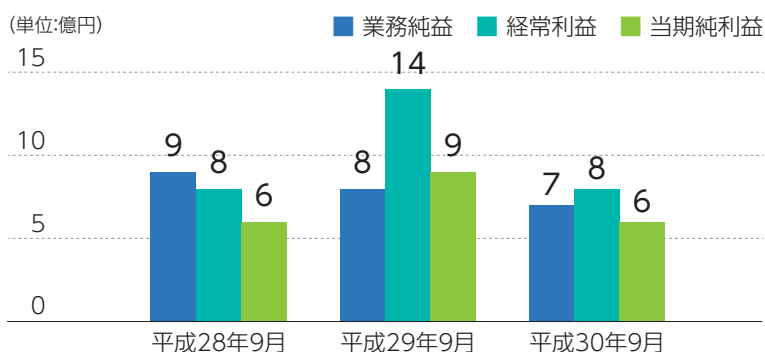


② 収益の状況

■ 業務純益・経常利益・当期純利益の推移

業務純益 **7**億円 経常利益 **8**億円 当期純利益 **6**億円

厳しい経済環境の中、本業である預貸金業務に特化した事業展開に取り組むとともに経費の削減等経営の合理化に努めました結果、外部環境悪化の影響を最小限に止め、業務純益は7億90百万円、経常利益は8億76百万円、当期純利益は6億24百万円と、それぞれ事業計画を上回る水準で推移しております。



用語解説

● 業務純益

金融機関の基本的業務に係る利益です。

● 経常利益

通常の営業活動に係る利益です。経常的な収益力を見る上で重要な利益です。

● 当期純利益

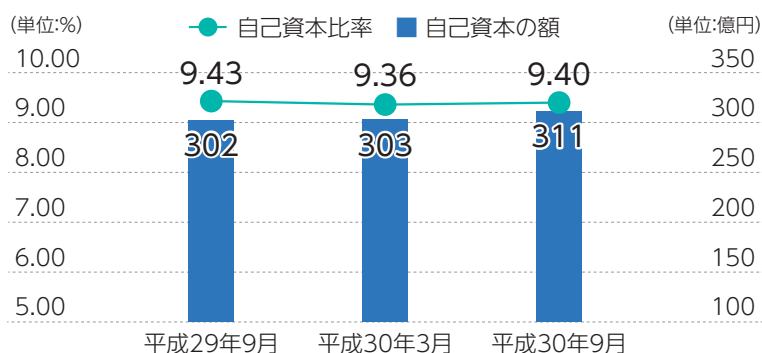
経常利益に特別利益と特別損失を加減し、法人税などを控除した利益で、最終的な利益を表します。



③ 自己資本比率の状況

■自己資本比率と自己資本の額の推移

自己資本比率 **9.40%** 自己資本の額 **311億円**



自己資本比率の算出

自己資本比率は、金融機関の健全性を示す重要な経営指標です。信用組合には国内基準が適用され、4%以上であることが求められています。

●自己資本比率の求め方

$$\frac{\text{自己資本の額 (311億円)}}{\text{リスク・アセット等 (3,315億円)}} \times 100 = 9.40\%$$

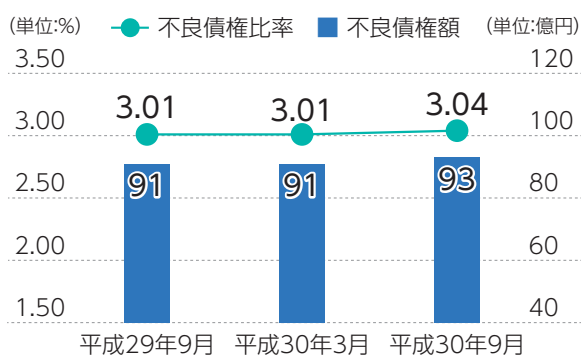
自己資本比率とは、リスク・アセット（保有する資産にその安全度に応じた掛目を乗じた金額）などに対して、出資金などの自己資本がどれくらいあるかを示す指標で、金融機関の健全性を表す代表的な指標です。

当組合の自己資本比率は、平成30年3月末に対して0.04ポイント上昇し9.40%となり、国内基準を大きく上回っております。

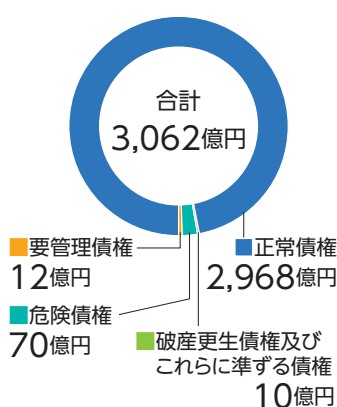
④ 不良債権の状況

■不良債権比率と不良債権額の推移

不良債権比率 **3.04%** 不良債権額 **93億円**



正常債権 **2,968億円**



お取引先に対する円滑な資金供給と経営改善・再生支援に積極的に取組んでおります。

不良債権額は平成30年3月期より2億円増加し93億円、不良債権比率は3.04%となりましたが、引き続き低水準を維持しております。

用語解説

●「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」

破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の中立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。自己査定区分における破綻先・実質破綻先が該当します。

●「危険債権」

債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権です。自己査定区分における破綻懸念先が該当します。

●「要管理債権」

「3ヵ月以上延滞債権」及び「貸出条件緩和債権」に該当する債権です。自己査定における要注意先の一部が該当します。

●「正常債権」

債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がない債権で、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」、「要管理債権」以外の債権です。自己査定区分における要注意先の一部と正常先が該当します。





貸借対照表

(単位：百万円)

資産の部				負債及び純資産勘定の部			
科目	平成30年9月	平成29年9月	平成30年3月	科目	平成30年9月	平成29年9月	平成30年3月
現金	6,489	5,943	6,753	預金積金	597,326	575,426	574,375
預け金	234,882	218,095	214,339	借入金	500	500	500
有価証券	71,035	69,740	70,407	その他負債	2,346	2,228	3,104
貸出金	305,849	301,796	303,536	賞与引当金	227	229	221
その他資産	3,097	3,350	3,316	退職給付引当金	287	443	325
有形固定資産	12,320	11,367	12,515	役員退職慰労引当金	288	244	266
無形固定資産	1,579	1,899	1,601	睡眠預金払戻損失引当金	8	4	8
債務保証見返	226	270	251	偶発損失引当金	91	84	78
貸倒引当金	△ 732	△ 638	△ 681	繰延税金負債	117	112	103
(うち個別貸倒引当金)	(△ 575)	(△ 431)	(△ 526)	再評価に係る繰延税金負債	180	180	180
				債務保証	226	270	251
				負債の部合計	601,601	579,726	579,416
				出資金	15,041	14,939	14,844
				普通出資金	13,491	13,389	13,294
				その他の出資金	1,550	1,550	1,550
				資本剰余金	1,050	1,050	1,050
				利益剰余金	15,666	14,650	15,306
				組合員勘定合計	31,758	30,639	31,200
				評価・換算差額等合計	1,388	1,458	1,423
				純資産の部合計	33,146	32,098	32,624
資産の部合計	634,747	611,825	612,040	負債及び純資産の部合計	634,747	611,825	612,040

損益計算書

(単位：百万円)

科目	平成30年9月	平成29年9月	平成30年3月	科目	平成30年9月	平成29年9月	平成30年3月
経常収益	4,778	5,261	10,312	特別利益	0	0	0
資金運用収益	4,247	4,340	8,544	特別損失	-	22	47
貸出金利息	3,513	3,647	7,218	税引前当期純利益	876	1,394	2,367
預け金利息	155	171	340	法人税、住民税及び事業税	226	281	592
有価証券利息配当金	500	442	906	法人税等調整額	26	114	119
その他の受入利息	78	78	78	法人税等合計	252	396	712
役員取引等収益	242	237	505	当期純利益	624	998	1,654
その他業務収益	75	74	190	繰越金(当期首残高)	510	540	540
国債等債券売却益	70	72	125	当期末処分剰余金	1,134	1,538	2,194
その他の業務収益	5	1	64				
その他経常収益	211	610	1,072				
株式等売却益	203	384	782				
その他の経常収益	8	225	290				
経常費用	3,901	3,844	7,898				
資金調達費用	149	152	296				
預金積金利息	148	152	295				
借入金利息その他	0	0	1				
役員取引等費用	226	226	451				
その他業務費用	5	0	0				
経費	3,413	3,433	7,017				
その他経常費用	105	30	132				
経常利益	876	1,417	2,414				

(注) 1. 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

2. 本資料に掲載されている9月末の計数につきましては、仮決算のため監査法人の法定監査を受けたものではありません。

都内にひろがる 大信のネットワーク

本部 〒105-8610 港区東新橋2-6-10 TEL 03(3436)0111(代)

有人店舗・出張所

店舗名	ATM								台数	住所	電話番号 (代表番号)
	平日 ◎印 8:00~21:00 △印 8:00~20:00	土曜 8:45~17:00	日曜 8:45~17:00	祝日 8:45~17:00	年末 (12/31) 8:45~17:00	年始 (1/1~3) 8:45~17:00	現金振込 (平日のみ) 8:45~15:00				
本店営業部	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	2	〒105-8610 港区東新橋2-6-10	03(3436)0121	
品川駅東口支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	2	〒108-0075 港区港南2-3-1	03(3474)8326	
十条支店	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	2	〒114-0034 北区上十条2-31-1	03(3907)5111	
目黒支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	2	〒153-0064 目黒区下目黒6-18-25	03(3711)5656	
高円寺支店	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	2	〒166-0003 杉並区高円寺南4-45-4	03(3318)1111	
亀戸支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	2	〒136-0071 江東区亀戸1-27-9	03(3685)3351	
蒲田支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	2	〒144-0052 大田区蒲田4-22-17	03(3732)3221	
日暮里支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	2	〒116-0014 荒川区東日暮里5-11-5	03(3802)8181	
新宿支店	△	◎	×	×	◎	×	◎	2	〒160-0022 新宿区新宿5-1-1	03(3356)2151	
三軒茶屋支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	2	〒154-0024 世田谷区三軒茶屋2-14-10	03(3424)3181	
新小岩支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	2	〒124-0023 葛飾区東新小岩5-2-6	03(3691)9536	
大塚支店	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	1	〒170-0004 豊島区北大塚1-34-12	03(3918)6411	
銀座支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	2	〒104-0061 中央区銀座2-12-9	03(3542)8051	
吉祥寺支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	2	〒180-0004 武蔵野市吉祥寺本町4-10-10	0422(22)9221	
恵比寿支店	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	2	〒150-0021 渋谷区恵比寿西2-7-8	03(3463)0561	
常盤台支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	2	〒174-0063 板橋区前野町2-4-2	03(3969)2535	
戸越支店	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	2	〒142-0041 品川区戸越2-6-1	03(3786)5121	
府中支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	2	〒183-0023 府中市宮町1-33-11	042(363)7511	
押上支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	2	〒130-0002 墨田区業平4-1-2	03(3625)5001	
田町駅前支店	△	◎	◎	◎	◎	◎	◎	2	〒108-0014 港区芝5-16-2	03(3453)3201	
荏原町駅前支店	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	2	〒142-0053 品川区中延5-1-1	03(3786)8161	
福生支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	2	〒197-0011 福生市福生1004	042(553)0611	
品川支店	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	2	〒140-0004 品川区南品川2-17-6	03(3474)1333	
西蒲田支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	2	〒146-0094 大田区東矢口3-20-5	03(3738)1106	
駒沢支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	1	〒154-0012 世田谷区駒沢3-22-1	03(3414)0151	
大井支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	1	〒140-0014 品川区大井1-23-7	03(3773)1536	
東大井出張所	◎	◎	×	×	◎	×	◎	1	〒140-0011 品川区東大井6-9-6	03(5493)1911	
八王子営業部	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	2	〒192-0081 八王子市横山町24-1	042(642)0201	
中野山王出張所	◎	◎	◎	×	◎	×	◎	2	〒192-0042 八王子市中野山王3-5-9	042(626)4111	
日野支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	1	〒191-0011 日野市日野本町2-18-11	042(582)2121	
西八支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	1	〒193-0835 八王子市千人町2-3-18	042(661)6221	
石川支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	1	〒192-0032 八王子市石川町522-4	042(646)3011	
青山支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	1	〒107-0061 港区北青山2-12-32	03(3401)0145	
保谷支店	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	2	〒178-0064 練馬区南大泉4-55-5	03(3924)3311	
立川支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	1	〒190-0011 立川市高松町2-11-24	042(524)6681	
堀ノ内支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	2	〒166-0013 杉並区堀ノ内3-3-15	03(3311)1141	
三鷹支店	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	1	〒181-0013 三鷹市下連雀3-35-1	0422(48)2311	
東大和支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	1	〒207-0014 東大和市南街3-55-8	042(567)2011	
上北台出張所	◎	◎	◎	×	◎	×	◎	1	〒207-0023 東大和市上北台2-892-3	042(562)1581	
荻窪支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	1	〒167-0043 杉並区上荻1-19-9	03(3391)1931	
富士見台支店	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	1	〒177-0034 練馬区富士見台2-18-5	03(3999)7163	
浅草支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	1	〒111-0034 台東区雷門2-2-10	03(3842)2011	
三ノ輪支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	1	〒110-0011 台東区三ノ輪1-8-1	03(3876)2251	
花畑支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	1	〒121-0061 足立区花畑4-37-16	03(3859)2111	
足立支店	◎	◎	×	×	◎	×	◎	1	〒123-0845 足立区西新井本町4-8-16	03(3898)2111	



大信の店舗は全店
午後4時まで
営業しています。



店舗リニューアル情報はP13へ

無人出張所

店舗名	ATM								住所
	平日	土曜	日曜	祝日	年末	年始	現金振込	台数	
	8:00~21:00 ◇印 8:00~18:00	8:45~17:00	8:45~17:00	8:45~17:00	(12/31) 8:45~17:00	(1/1~3) 8:45~17:00	(平日のみ) 8:45~15:00		
京浜蒲田出張所	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	1	〒144-0052 大田区蒲田4-5-7
十条銀座出張所	◎	◎	×	×	◎	×	×	1	〒114-0031 北区十条仲原1-5-9
信組会館出張所	◇	×	×	×	×	×	◎	1	〒104-0061 中央区京橋1-9-1

ATM設置状況

区分	ATM
店舗内	72台
店舗外	3台
計	75台



地元に着した地域貢献活動

✿ 地域行事への参加を通じて地域の活性化をお手伝い

お祭り



本店営業部

芝大神宮大神輿渡御



常盤台支店

前野熊野神社例大祭



銀座支店

鐵砲洲稻荷神社例大祭



押上支店

江東天祖神社・牛嶋神社例大祭



大塚支店

大塚南北商店街対抗歌合戦



日暮里支店

東日暮里五丁目町会納涼盆踊り大会



吉祥寺支店

吉祥寺秋まつり



大井支店

大井蔵王権現神社春季例大祭



常盤台支店

前野桜まつり



荏原町駅前支店

荏原町商店街「こども祭り」



浅草支店

浅草神社三社祭



日暮里支店

元三島神社例大祭

ゴミ減量活動



三鷹支店

三鷹市ゴミゼロキャンペーン



社会貢献活動

大信は地域社会の一員として、活力ある地域社会の実現を目指し、社会貢献活動に積極的に取り組んでいます。

一般財団法人あすなろ会

❁ 一般財団法人あすなろ会に対して56年間、物心両面にわたり支援

(一財)あすなろ会の活動は、英会話教室・茶道教室などの教養教室の他、祝成人・新年のつどい、あすなろ祭等のイベント、さらに中小企業経営者を対象とした中小企業経営環境研究会、大信と共催の合同時局講演会等多岐にわたり行われています。大信では、このような(一財)あすなろ会の活動に対して基金・寄付金などを拠出、同会事務所の提供、職員の派遣などの支援を継続しております。これらの活動基盤は大信と大信全店舗のお取引先1,000社を超える賛助会員のご協力によって支えられております。



平成30年1月13日
第54回「祝成人・新年のつどい」での新成人の皆さん



平成30年5月27日
第38回「山中湖ロードレース大会」参加者



平成30年9月1日
創立56周年「あすなろ祭」懇親会風景

詳細は(一財)あすなろ会ホームページをご覧ください。 <http://www.asunarakai.org/>

教育



保谷支店
大泉第六小学校社会科見学

ロビースペースの提供



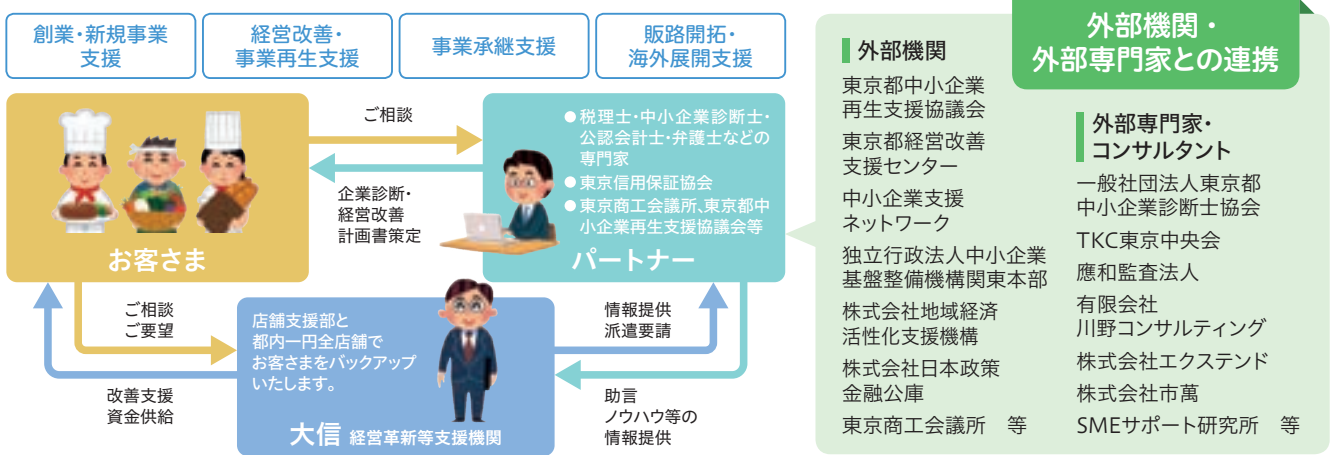
荻窪支店
荻窪お気軽 極楽クラシック2018



「事業者のお客さまを知り、経営課題を共有する」ための取組み

大信は協同組織金融機関として、リレーションシップバンキングに徹し、地元で健全な事業を営む中小企業・小規模事業者の皆さまに対して、必要な資金を円滑に供給していくこと、ならびに外部機関・外部専門家との連携を強め、より一層のコンサルティング機能を発揮し、経営相談および経営改善に関するきめ細やかな支援に取り組んでおります。

❁ お客さまの抱える問題やご要望にお応えするために 様々な専門家と連携サポートし、バックアップします。



企業のライフステージに応じた取引先企業への取組み状況

- 創業・新規事業支援 (平成30年度)
 - 融資実績 59件 299百万円
 - 保証協会付創業支援融資 25件 154百万円
 - 「しんくみ創業塾」に係る創業者向け融資 3件 13百万円
 - 日本政策金融公庫との協調創業支援融資 2件 10百万円
 - 東京都「女性・若者・シニア向け」創業融資 29件 122百万円
- 経営改善・事業再生支援 (平成30年度)
 - 経営改善支援取組先：94先
 - 経営改善支援取組率：10.8%
- 外部機関・外部専門家等への相談等対応件数(平成30年度)

東京信用保証協会「企業サポート推進プロジェクト」	6件
とうきょうビジネス創造連携プラットフォーム「ミラサポ」	1件
士業(会計士・税理士等)他	4件
合計	11件
- 経営改善支援等を目的とした融資商品取組実績累計 (平成15年4月～平成30年9月) 283件 57,835百万円
 (商品名:「リニューアル」・「キャピタルプラス」・「二世代」・「オーナー」等)

「経営者保証に関するガイドライン」への取組み

当組合では、「経営者保証に関するガイドライン」の趣旨や内容を十分に踏まえ、お客さまからお借入れや保証債務整理の相談を受けた際に真摯に対応するための態勢を整備しております。また、経営者保証の必要性については、お客さまとの丁寧な対話により、法人と経営者の関係性や財務状況等を把握し、同ガイドラインの記載内容を踏まえて十分に検討するなど、適切な対応に努めております。

事業性評価への取組み

当組合では、お取引先企業をより深く知り、お取引先企業の経営課題の解決を支援するため、様々なサービスを提供することに取り組んでおります。

金融円滑化への取組み

大信は、地域金融機関・協同組織金融機関として、地域の中小企業・小規模事業者の皆さまやそこで生計を営む個人の方々との関係を深め、お力になっていくことが重要な使命であると考えております。そのため、お客さまからの資金需要のお申込みや貸付条件変更等のご相談はもちろん、お客さまとのコミュニケーションを大切にし、ニーズに合ったサービスの提供や問題解決のための支援を引き続き真摯かつ丁寧に対応してまいります。

●貸付条件の変更等の申込み対応 (平成21年12月4日～30年9月30日) 金額単位：百万円

	申し込み	実行	謝絶	審査中	取下げ
債務者が中小企業者等の場合	件数 25,204	23,986	130	115	973
	金額 397,152	382,820	1,345	1,489	11,498
債務者が住宅資金借入者の場合	件数 916	871	2	8	35
	金額 18,561	17,803	13	97	647

相談窓口＝お問い合わせ先

貸付条件の変更等に関する相談は、本店および最寄りの営業店の窓口でお受けしております。
金融円滑化専用フリーダイヤル ☎0120-020-838(受付時間:当組合営業日の9:00～17:00)

第3回だいしん新現役交流会の実施

平成30年9月12日(水)、第3回だいしん新現役交流会が開催され、参加企業27社、新現役アドバイザー130名参加にて196件の面談が行われました。交流会後、参加企業25社が新現役との二次面談を希望されており、引き続き支援を希望される場合には「ミラサポ」による専門家支援、更に民民契約による課題解決を目指します。

新現役交流会とは、経営課題を抱える中小企業者に対して、経験豊富な大企業のOBや専門家をマッチングする取組みで、新現役の持つ豊富な実務経験や専門知識、人的ネットワークの活用などを通じて中小企業の企業力強化、課題解決に大いに貢献できることから今後も継続して開催していきます。



新現役交流会説明会実施

第3回だいしん新現役交流会開催にあたり全国の49信用組合に対し、「新現役交流会開催・見学会」のご案内を行い、関心のある13信用組合の役職員20名の方に、新現役との面談ブースだけでなく、受付の様子から会場レイアウトなどを見学いただきました。また、説明会では一般社団法人新現役交流会サポートから“交流会の仕組み”や“開催事例”を、内閣官房 まち・ひと・しごと創生本部事務局から“まち・ひと・しごと創生方針2018”などが紹介され、終了後には参加信用組合より新現役交流会開催を検討したいとの意見が多く聞かれました。



各種セミナーの開催

大信は、地域の事業者の皆さまを対象に、著名な講師による講演を聴く機会をご提供するために、(一財)あすなろ会と毎年共催する「合同時局講演会」や、中小企業基盤整備機構との連携による中小企業事業者セミナー、多摩地域の事業経営者を中心とする「だいしん経営研究会」での講演会など、企業の課題解決や異業種交流の場を定期的に提供しています。

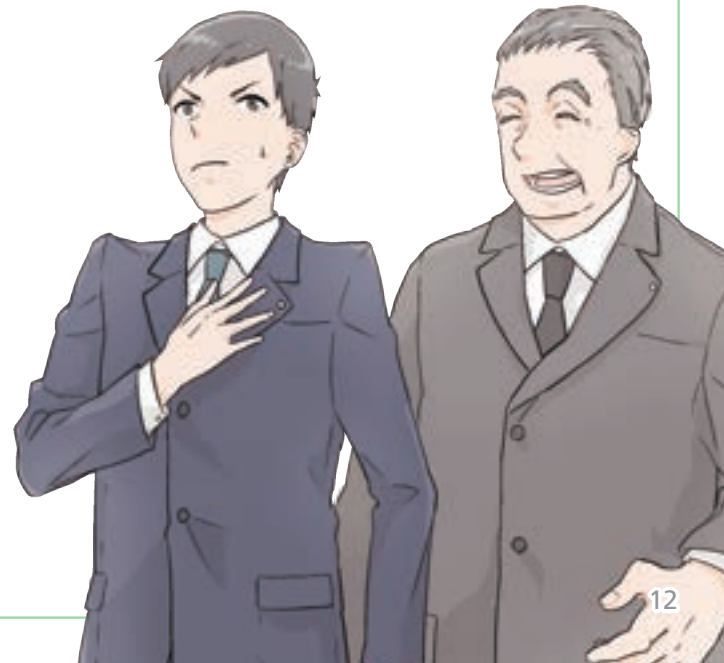


平成30年5月10日開催の合同時局講演会

平成30年6月18日開催のしん研定例講演会

大信は、地域の発展とお客さまとの共通価値の創造・共存共栄を果たすべく、金融仲介機能を十分に発揮し、皆さまのベストパートナー・バンクを目指して歩んでまいります。

地域経済活性化の取組み



人にやさしい店舗を目指して

大信では、「お客さまに安心・安全・満足感を持っていただける店舗づくり」を目的として店舗の内装リニューアル工事と新築工事を進めています。

今回は、福生支店と三鷹支店の内装リニューアル後の様子をお届けします。

福生支店



平成30年9月
内装リニューアル
オープン

三鷹支店



平成30年4月
内装リニューアル
オープン

大信特選ふれあい旅行 福島母畑温泉・八幡屋の旅が大好評

「大信特選ふれあい旅行」は、お客さまと心のふれあうおつきあいを大切に年1回実施しております。今回は、平成30年4月9日(月)から20日(金)の期間に8班編成バス38台で、全店舗から1,155名のお客さまの参加をいただき、「プロが選んだ日本のホテル・旅館総合100選」で第1位である「母畑温泉・八幡屋」を目玉として企画しました。

参加者の皆さまからは、「ゆっくりとお風呂にも入れ、楽しい旅行だった」と大変好評でした。来年もお客さまに喜んでいただける旅行を企画し、心のふれあうおつき合いに努めてまいります。



大信すえひろ観劇会 梅沢富美男劇団特別公演が大好評

大信すえひろ観劇会は、年金の受け取りを大信にご指定いただいているお客さまに、年1～2回定例実施しております。

今回は、平成30年9月21日(金)に明治座を借切って1,260名のお客さまが「梅沢富美男劇団特別公演」の舞台を楽しめました。

幕間の「おたのしみ抽選会」では50名に「特別すえひろ賞」が贈呈され、恒例の花束贈呈は浅草支店お取引先島田俊六様から梅沢富美男さんと研ナオコさんへ手渡されました。



「大信特選ふれあい旅行」、「大信すえひろ観劇会」の実施など様々な取組みを実施しています。

お客さまにより便利で快適にご利用いただけるよう、店舗の改修、バリアフリーへの対応や

お客さま満足度向上の取組み

大信の取組みを知る編

お客さま満足度 向上の取組み

P13[^]

- 人にやさしい店舗を目指して
- 大信特選ふれあい旅行
- 大信すえひろ観劇会

地域経済 活性化の取組み

P12[^]

- 第3回だいしん新現役交流会の実施
- 新現役交流会説明会実施
- 各種セミナーの開催
- 「事業者のお客さまを知り、経営課題を共有する」ための取組み

社会貢献活動

P10[^]

- 一般財団法人あすなろ会に対して56年間、物心両面にわたり支援
- 地域行事への参加を通じて地域の活性化をお手伝い



📞 お気軽にご相談ください

「お客様相談室」を設置して
お客さまからのお問い合わせやご相談などに
真摯にお応えできるよう態勢整備に努めております

一般の
ご相談

フリーダイヤル

0120-402-003

- 大信は、お取引の店舗窓口でご相談等をお受けするほか、
- 本部でも、お客さまとのホットラインの役目を担う
- 「お客様相談室」を設置し、お客さまの声をお聞きしております。
- お客さまが、安心してお取引いただけるよう、信頼関係強化に
- 努めておりますので、お気軽にご相談ください。

受付時間 当組合営業日の9:00~17:00

大東京信用組合 2018年度上半期 ディスクロージャー誌〈情報編〉

大信 Report

2018

大信の取組みを知る編

2018年4月1日から
2018年9月30日まで



大信の取組みについてはこちらから

大東京信用組合 本部

〒105-8610 東京都港区東新橋2-6-10
TEL 03(3436)0111(代表)

心・ふれあい
 **大東京信用組合**
<http://www.daisin.co.jp/>